

サンエー・インターナショナル

今秋からランジェリーの新業態

3年後に売上高40億円めざす

サンエー・インターナショナルは5日、今秋からランジェリーとリラクシングウェアを中心とした新業態「Branch eritutu」(ブランチエリチュチュ)の展開を開始すると発表し、売上高8億円(実店

舗6億円、EC2億円)を計画。3年後に15店舗体制を構築し、売上高40億円(実店舗28億円、EC12億円)を目指す。品の良さとキュート、セクシー、イタズラ感が共存するランジェリーを中心に、リラクシングウェアや生活雑貨などを展開。既存のランジェリーブランドにないアパレル発信のファッション性を備えたランジェリーを、セレクト感覚で提案する。ターゲットはファッション性の高いランジェリーを求めるF1層の女性で、商品構成はインナー2割、リラクシングウェア6割、グッズ2割となる。インポートの比率は2割で、ショップの売場面積は1~5平方メートルを想定する。クリエイティブ・ディレクターには、森泉さんの妹で、LA在住の森雪さんが就任する。